

事業番号	14 01 01	事業改善シート（令和 6 年度実施事業分）			☐ 当初要求 ☐ 当初予算案 ☐ 補正予算案 ☒ 点検		
事業名	議会事務局費	部局	議会事務局	課・室	総務課		
		実施期間	M12 ～	E-mail	gikai @ pref.nagano.lg.jp		

1 現状と課題

・議会事務局 3 課体制で、本会議・委員会等の運営、議会広報、法令等の審査等、円滑かつ効率的な議会運営に努めるとともに、議員の調査研究活動を支援している。
・執行機関から提案される予算案、条例案等は多岐にわたり、議会の果たすべき役割及び責務の重要性が増大している。

2 事業目的

地方自治の二代表制の一翼を担う存在として、議会の果たすべき役割や責務の重要性が増大する中、県民に身近な県議会を目指しながら、意思決定機能や監視機能、政策形成機能をより一層発揮する。
--

3 事業目的を達成するための取組

①議案等閲覧用タブレット端末の活用
・議案等閲覧用タブレット端末を議員に貸与し、議会審議の充実やペーパーレスの推進等に活用
②「こんにちは県議会です」（県政報告会・ふれあいミーティング）の開催
・身近な県議会の実現に向け、議員が地域の諸課題等について地域住民・団体や若い世代の方々と意見交換したり、議会の活動を直接お知らせする「こんにちは県議会です」を開催
③広報紙の作成・発行
・定例会の開催に併せ、作成し発行
・紙面（新聞折込）のほか、視覚障がい者のために紙面と同じ内容で点字版及び音声 C D を作成

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R4年度	R5年度		R6年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移			
①～③	指標なし	—	—	—	—	—	—	—	—	

5 本事業が貢献する総合 5 か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近 3 か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 （予算現額）	うち一般財源		
R6年度	0	301,126	△ 3,720	297,406	293,387	283,917	38.0
R5年度	0	303,281	△ 4,826	298,455	294,393	278,551	37.0
R4年度	0	286,632	817	287,449	283,392	280,722	37.0

事業番号	14 01 01	事業改善シート（令和 6 年度実施事業分）		☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	議会事務局費	部局	議会事務局	課・室	総務課		

7 主な取組実績と成果

①議案等閲覧用タブレット端末の活用

・本会議及び委員会資料の閲覧等にタブレット端末73台を活用しているほか、改選後の議員を対象に操作研修会を実施するなど、さらなるペーパーレス化の推進に取り組んだ。



委員会におけるタブレット端末による資料閲覧

②「こんにちは県議会です」（県政報告会・ふれあいミーティング）の開催

・議員が地域の諸課題等について県民の方々と意見交換したり、議会の活動を直接お知らせする「こんにちは県議会です」を、オンラインを活用するなど3回開催し、累計137名にご参加いただいた。



「こんにちは県議会です」の様子

③広報紙の作成・発行

・定例会の開催に併せ、年4回作成し発行した。また、紙面（新聞折込）のほか、視覚障がい者のために紙面と同じ内容で点字版及び音声CDを作成した。（発刊部数：紙面211万1,145部、点字版984部、CD版1,236部）

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標 ①～③	指標なし	R5年度推移	-	R6年度推移	-	達成状況	—
—							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記 7、8 及び県民の意見等を踏まえた課題

・執行機関から提案される予算案、条例案等は多岐にわたり、議会の果たすべき役割及び責務の重要性が増大している。
・現在、印刷物の配付と併用しながらタブレット端末を活用しているが、導入による効果検証や、運用上の課題の解消に向けて継続的な取組が必要となっている。
・「こんにちは県議会です」の参加者からはイベントに対する好評の声をいただいているが、引き続き、県民の県政及び県議会への関心を高めることが課題である。

(2) 事業改善の方策

・議会の監視機能や政策形成機能の向上が図られるよう、引き続き、支援体制の充実に努めてまいりたい。
・タブレット端末の更なる活用に向けて、議員や執行部との情報共有を密にしながら課題解決等に取り組み、ペーパーレス化や議会審議の充実に推進してまいりたい。
・県民の県政及び県議会への理解を深めるため、より効果的な広報のあり方を検討するなど、引き続き、議会広報の充実に取り組んでまいりたい。

事業番号	14 01 01	細事業一覧（令和 6 年度実施事業分）		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検	
事業名	議会事務局費	部局	議会事務局	課・室	総務課

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
1	議会事務局費		280,722 千円	278,551 千円	283,917 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和 6 年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	事務局運営	直接 委託	本会議・委員会の運営、会議録の作成、図書室の維持管理等を実施		
			定例会年 4 回・臨時会年 1 回開催、会議録の公開		
2	議案等閲覧用タブレット端末活用	直接	リースした議案等閲覧用タブレット端末を議員に貸与し、議会審議の充実やペーパーレスの推進等に活用		
			本会議年 29 日及び委員会年 136 日開催時の資料閲覧等に活用		
3	議会広報	直接	広報紙の作成・配布やインターネット等を活用した映像配信、「こんにちは県議会です」の開催等を通じて、議会広報を実施		
			広報紙年 4 回発行、「こんにちは県議会です」3 回実施		
4	政務活動費交付金	交付金	地方自治法第 100 条第 14 項の規定により、各会派の政務活動に要する経費の一部として政務活動費を交付		
			議員 1 人当たり 31 万円/月		